

ニュースレター

Rejoice

No.1 [創刊号]

巻頭言 ニュースレター『Rejoice』創刊にあたって

私ども、リジョイスカンパニーは、お蔭様で創立 30 周年を迎えることができました。永年にわたり医療サービスの質向上のための縁の下の力持ちとして、快適で清潔かつ安全な療養環境の実現に向け、清掃の質向上に努めてまいりました。これからもこれまで以上に、技術向上、職員安全衛生、接遇などの教育を行う人づくりを惜しまず、絶え間なく改善を続けてまいります。そして、常に委託いただく方々のよきパートナーとして、ともに問題解決に取り組み、安心してお任せいただける事業者として、走り続けていきたいと思っています。

医療環境の向上は、決して受託企業の努力だけでは実現できません。委託者の高い意識、改善意欲、経営の理解などがあって初めて実現できることです。そのような現場での取り組みを、このニュースレター誌面を通じて、広くお知らせすることにより、ひとりでも多くの方に清掃の質向上の大切さを感じて、改善の取り組みのきっかけにいただければと思います。

感染防止対策や施設管理を進める上で清掃受託企業選びは重要です。今回の特集では、病院を挙げて環境整備の質を上げるということに注力してこられた永寿総合病院のケースをご紹介します。台東区の中核病院としての役割を担う 400 床の急性期病院である同院で、病院清掃の質の向上に取り組む感染管理認定看護師（Infection control nurse 以下 ICN）の佐藤久美さんにお話を伺いました。

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属
えいじゅ
永寿総合病院



〒 110-8645
東京都台東区東上野 2-23-16
TEL.03-3833-8381 (代)
http://www.eijuhp.com

— 今までの経緯を教えてください

私が当院に着任した当時、清掃の質はお世辞にも高いものではありませんでした。清掃受託企業を評価することや、契約内容を見直して更新するということなく、慣例でずっと同じ受託企業との取引を続けている状況でした。

そんな中で、その清掃受託企業がちょっとした問題を起こした際に、私が「普通は評価をして、契約を見直したりするものだ」という話をしたのです。そうしたら、その発言を寛容に受け入れてくれて、その後は、受託企業選定にも関与することになりました。選定の基準は、感染管理という観点で、点数制で評価しました。再契約後は、清掃会社のマネージャーさんと管理課職員を交えて毎日行う朝会（あさかい）というミーティングを開催し、現場と管理が連携して日常清掃の質を上げる取り組みをしました。その後、清掃会社のマネージャーの人事異動を機に清掃受託企業の再選定を行うことになり、リジョイスカンパニー（以下RJC）と契約することになりました。RJCの良かった点は、清掃技術はもとより、パートナーとして、当院の現状と抱えている問題点を理解して、ともに解決しようという姿勢があり、いろいろな評価方法を一緒

に考えてくれる点です。

— すべては病院清掃の質を上げるためですね？

そうですね。そのベースにあったのは、過去のアウトブレイク体験でした。

私の体験では、清掃をきちんとすればアウトブレイクは落ち着きます。当院に移ってからも、1、2回アウトブレイクがあったのですが、その時にも、清掃をきちんと行な



院内は清掃しやすく清潔を保てる環境に配慮されています。

えばアウトブレイクが終息するということが実証されたので、清掃が大事であるという意識は、院長を始め皆に浸透しました。RJCはその点を理解して協力してくださるので、感染管理上本当に助かっています。

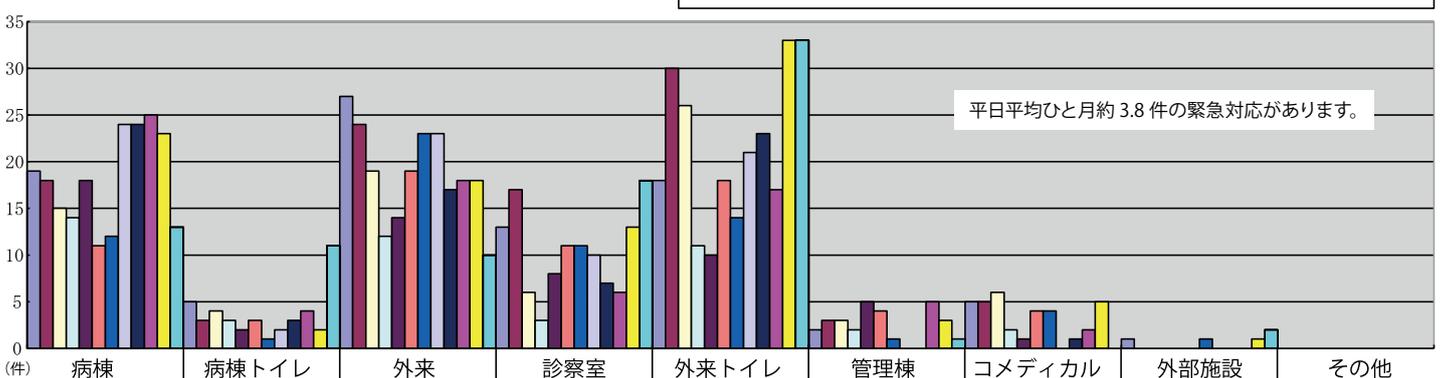
一方、清掃のやり方を標準化すること、使用する洗剤や資材の選択理由を明確にすることも大切です。私たちは、清掃マニュアルと標準作業書を当院と清掃受託企業と洗浄剤メーカーの三者で、データを取るところから作りあげました。また、清掃委託仕様書も、一人あたりの作業時間まで細かく作り込みました。経営サイドの担当者が計数管理が得意だったので、その方が感染管理上の理想を全部聞いた上で設計してくれました。

こうして、清掃の重要性を院内全体に理解してもらい、清掃の方法を統一して標準化することを併せて行うことが実現できています。



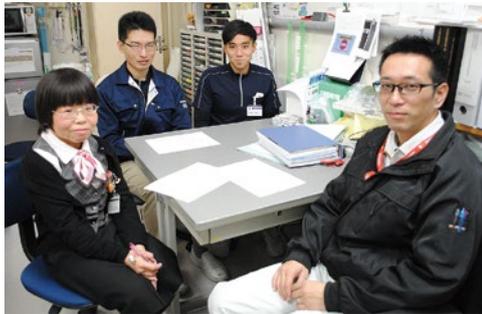
ドクターも一緒に、病院を挙げて、環境整備の品質向上に取り組まれています。

特別清掃・緊急対応受付 (2016/2 ~ 2017/1 月別集計)



— スタッフの教育について教えてください

朝会では毎日、RJCと話し合って作った清掃スタッフのメンバー表を確認します。全員の配置表で、より清潔度が必要な場所には優秀なスタッフを重点配置したりします。また、スタッフの評価表もつくっていて、それが5段階評価で3以上ないと一人で作業をして



清掃会社と管理課職員を交えて毎日行う朝会。

はいけないというルールも設けて、より高い質を目指してきています。

スタッフの教育は、しばらくはOJTで行います。一人でできるよ

うになるまでにはいくつかのチェック項目があり、それらをチェックして仮免許期間を経て、最後に卒業試験があります。教育は、基本的にRJCが行っていますが、病院としても定期的に感染対策に関する研修を行っています。例えば、N95マスクのフィットテストを、清掃スタッフも対象にして行っています。院内のどこでも入らなければいけませんからね。これはICNの責務として、訓練とチェックをしています。



スタッフミーティングは毎日実施。

— 朝会他に、定例会を開かれていますか？

定例会は月に2回。定例会には、看護部長、事務長、感染制御部長、管理課、設備課長と設備受託企業の管理者、そしてRJCとICNが参加します。清掃だけでは手に負えない場合に、施設設備の補修のことに話が発展することもあるので、関係者全体で行い

病室定期清掃実施一覧表

赤字: 次回以降実施が必要

更新日: 2017/3/2

病棟	病室No	床数	実施日	実施日	病棟	病室No	床数	実施日	実施日
9F	901	2床	2/5		6W	601	4床	5/6	
	902	1床	8/13	1/6		602	4床	6/24	
	903	1床	4/19	8/14		603	4床	5/30	8/29
	904	1床	4/15	9/4		604	1床	7/1	11/7
	905	2床	8/16			605	1床	2/27	8/3
	906	1床	7/15			606	2床	6/3	10/29
	907	1床	6/9	10/20		907	1床	7/5	10/29
	908	2床	8/1			908	2床	2/27	8/3
	909	1床	4/22	9/4		609	1床	6/10	12/27
	910	1床	3/21	9/4		610	2床	2/27	8/3
8W	801	4床	7/9		611	1床	6/24	10/14	
	802	4床	7/6		612	1床	4/27	8/9	
	803	4床	4/23	11/5	613	2床	5/9	12/27	
	804	1床	2/25	8/3	614	4床	7/6		
	805	1床	7/9	8/8	615	4床	5/6	11/7	
	806	1床	10/30		616	4床	5/6	10/28	
	807	1床	5/9	12/25	617	2床	7/22	1/8	
					621	4床	4/9	9/29	
							3/7	9/14	
								6/29	
7E	716	4床		12/26	4F	401	4床	2/5	8/29
	717	2床	6/2	11/1		402	4床	7/6	10/19
	721	4床	7/21	10/28		403	4床	6/2	10/19
	722	4床	7/5	10/29		404	1床	2/27	8/9
	723	4床	7/6	10/26		405	1床	7/6	12/21
	724	4床	8/5	11/4		406	1床	7/21	12/21
	725	2床	4/1	8/12		407	2床	2/27	8/9
	726	1床	2/20	8/4		408	2床	7/12	1/16
	727	1床	4/1	8/12		409	2床	4/28	10/14
	728	1床	4/27	8/13		410	2床	4/20	8/30
18	729	1床	4/1	6/5	411	1床	4/20	12/21	
	730	4床	4/24	8/13	412	1床	6/15	10/19	
	731	1床	4/10	8/14	413	2床	3/20	8/17	
	732	1床	2/20	8/4	414	4床	6/15	1/6	
	733	1床	2/20	8/2	415	4床	6/15	1/3	
	734	1床	2/29	8/2	HCU	6床	7/16	1/3	
	735	4床	7/28	10/25	総数	1回目	160	/161	99.4%
	736	4床	4/18	7/2		2回目	145	/161	90.1%
	737	4床	7/4	10/25					
	738	2床	7/22	10/25					

— 環境ラウンドについてはいかがでしょう

環境ラウンドは、ICNと管理課とRJCのマネージャーの三者で行なっています。全病棟、全エリアを何日かに分けて年間2~3回位行います。RJCと話し合いながら作ったチェックリストで確認をしています。



永寿総合病院 ICN 佐藤久美さん

— 清掃の評価もされていると伺いましたが…

4年ほど前から、清掃評価を実施しています。各部署の管理者が簡単に評価を付けられるもので、基本的には半期に一度、現場で評価してもらっています。以前の清掃受託企業の時から同じフォーマットで継続して比較しています。

— RJCの評価はいかがですか？

以前に比べるととてもいいですね。例えば定期清掃については、以前の受託企業は土日で一気に病院全体を清掃する方法でした。そのため数年間定期清掃ができていない病室や、場所によっては清掃が不十分なところもあつたりしました。一方、RJCの清掃は毎日ローテーションして定期清掃を行う方法で、しかも要望すれば柔軟に対応できる体制です。更に、日々突発する緊急事態にも特別清掃として対応してくれます。

また、定期清掃の進捗はパーセンテージで報告して共有しているため、進み具合がよくわかる仕組みになっています。

そのおかげか、外部の施設の方がラウンドに同行される時でも、比較的良い評価をいただいています。清掃をきちんとすると、建物への負担も少なくなり、設備のメンテナンスにかかるコストダウンにもつながると思います。

— 資器材購入費用は病院が負担されているのでしょうか

資材費は病院が負担しています。発注はRJCが行い、使用量や費用などの内訳も提出していただいて、病院はそれをチェックします。これはムダに使ってないか目を光らせるというより、ちゃんと使用していることをチェックしています。過去のデータから使用量を予測計算しているので、使用量が減れば、きちんと使っていないのではという判断になります。

資材の使用量や人件費は、コスト的に削りやすいところですが、そうすると質が保てなくなるので、病院は必要な費用はきちんと負担し、受託企業は清掃の質を保ってもらうというのが当院の方針です。院長の患者サービス向上と病院経営に対する考え方と理解が大切ですね。

— これからの目標を教えてください

私は最近、使う資器材にあまりこだわらなくてよいのかなと感じています。今のように、清掃会社さんときちんと協働していけば、資器材の性能に頼らなくても、その分、人の教育に当てることができ、更に質を上げることも夢ではないと思います。

— ありがとうございました。

[リジョイスカンパニー通信]

このコーナーでは、弊社の最近の取り組みをご紹介します。



第32回日本環境感染学会学術総会（2017年2月24～25日、神戸国際会議場他）が開催されました。弊社では、学術的な面で医療従事者の方々と共有すべき活動として、ポスターセッションにて、「病室退院時清掃における高頻度接触環境表面清掃品質改善の取り組み」の成果を発表いたしました。

また、キョーリンメディカルサプライ株式会社様・杏林製薬株式会社ヘルスケア事業本部様主催の清掃セミナーにおいて、「病室退院時清掃における作業均質化のための取り組み」と題して講師を務めさせていただきました。みなさん熱心に受講され、それぞれの立場から具体的な質問が多く寄せられました。



今後もこのような学会やセミナーにも積極的に参加してまいります。

リジョイスカンパニー総合研究所
主任研究員 黒岡 肇

編集後記 From Editor

リジョイスカンパニーに入社し、人との縁や繋がりを感じます。感染管理の視点で病院清掃に対し熱い想いで取り組まれ、様々な学会やセミナーで環境整備をテーマにご講演されている永寿総合病院ICNの佐藤さんとの出会いもその一つです。佐藤さんには色々とお指導を頂き勉強させていただきました。永寿総合病院では看護部の方々、関係各部署の方々のご協力も頂き、いい仕事ができる環境に感謝しております。永寿総合病院様との出会いを大切に今後も病院環境改善に貢献できればと思います。

今回、弊社ニューズレター『Rejoice』を創刊するにあたってご協力頂いた永寿総合病院の皆様及び関係者の皆様に感謝いたします。これからも日々変化する医療現場の感染管理・環境整備について勉強し、今後も皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思います。

ありがとうございました。

株式会社リジョイスカンパニー
大井 昌行

全ては、お客様へ快適な環境を届けるために。

for the Client for the Society for the Ourselves

リジョイスカンパニーが
医療機関の様々な業務をサポートします。



ニューズレター

Rejoice

No.1 [創刊号]

発行日：2017年5月1日

発行：株式会社リジョイスカンパニー ニューズレター編集部

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-3-6 TEL.03-3433-0102 (代表)

URL：http://www.rejoice-company.co.jp/

Copyright © 2017 All Right Reserved.